



「JKサポートセンター」が

全国8箇所の

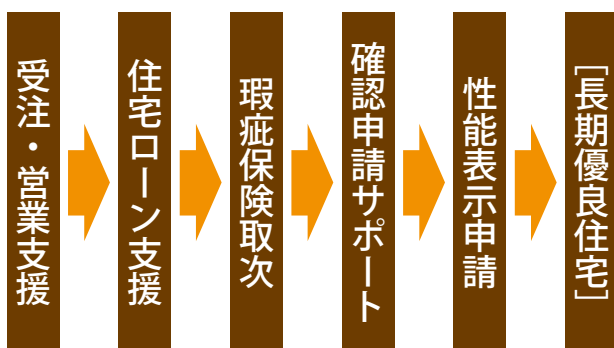
住宅不足解消を目指して突き進んできた日本の住宅政策が、「200年住宅構想」などに見られるように“社会的資産としての住宅ストックの形成”を目指す方向へと大きく転換。これに伴って住宅建築関連の法律が改正され、住宅取引業者・建築業者等の資格や社会的責任が問われる制度へと変化している。

まず、今年6月4日には長寿命の住宅供給を促す【長期優良住宅法】が、10月1日には消費者保護のための【住宅瑕疵担保履行法】も施行される。さらに2010年には木造2階建て以下の戸建て住宅にも構造強度の検討が必要になる（「4号建築物の特例」見直し）。

ジャパン建材では、住宅業界、とりわけ住宅建築に携わる皆様に充分な対応力・競争力を持ってご活躍いただくための支援拠点として、全国8箇所に「JKサポートセンター」を開設。各地域で工務店様の受注・契約のお手伝いから、ローン付け各種申請のサポート、建築行政の流れを踏まえた住まいづくりのお手伝いまで、対応力・競争力UPのための幅広いサービスを提供しています。

ワンストップサービス

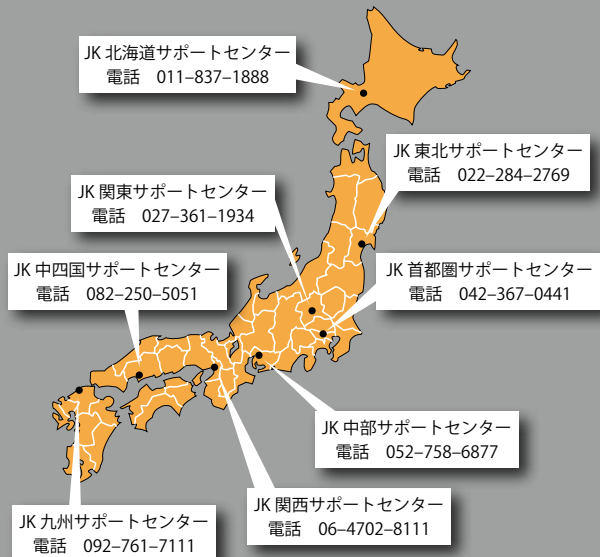
全国8箇所にある「JKサポートセンター」が、地元工務店様の受注・契約のお手伝いから、ローン付け各種申請のサポート、建築行政の流れを踏まえた住まいづくりのお手伝いまで、幅広いサービスをご提供。



皆様の悩みを解消!

「JKサポートセンター」ネットワーク

〈本部〉東京都江東区新木場 1-7-22 新木場タワー 11 階
電話 03-5534-3713



2009年6月4日施行の

【長期優良住宅法】*に基づく 【長期優良住宅】対応をお手伝いします!

*：正式名称「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」

今後の住宅業界に求められる“手入れをしながら長く住める良質の家づくり”。この【長期優良住宅】の基本性能として求められるのが「耐震性、省エネルギー性、バリアフリー対策、耐久性、維持管理対策」などの性能。これらの性能を確保するには、【住宅性能評価基準】に則って設計・施工することが必要です。

「JKサポートセンター」は、ハウスプラス住宅保証(株)の認定サポートセンターとして、住宅性能表示申請のサポートを通して工務店様の【長期優良住宅】への対応をお手伝いします。

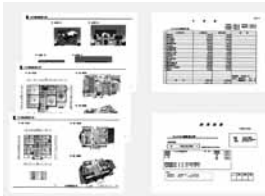
また、【長期優良住宅法】と【長期優良住宅】の詳細についてのセミナー開催のご要望にも、各地域の「JKサポートセンター」がお応えします。

ご相談・お問い合わせは、各地の「JKサポートセンター」へまず、お電話ください!

施主様のニーズが多様化、他社との競合により「図面の提案・見積りにもスピードと制度が求められる」



- 「JK サポートセンター」の受注・営業支援**
- ★手描きの平面図があれば、施主様との商談用図面・パース・見積書を作成、工務店様の受注獲得をサポート。
 - ★実行予算書を作成、工務店様の予算管理をお手伝い。
 - ★CADでの図面作成、面倒な積算を代行。



住宅を建てる資金と切り離せない住宅ローン。施主様にとって「最適な資金計画をご提案できる」ことが契約のカギになる。



- 「JK サポートセンター」の住宅ローン支援**
- ★長期固定金利の【フラット 35】で業界最低水準の金利を誇る金融機関と提携し、他社には真似のできない低金利の住宅ローンをご提案。
 - ★住宅ローンアドバイザーが借入可能額・返済額などの資金計画のご相談に対応。

〈提携型【フラット 35】の特徴〉

1. 提携先からのみ申込可能
2. 全国最低レベルの金利
3. 長期固定金利（最長 35 年返済）
4. 保証料・繰上げ返済手数料ゼロ
5. 転職者・パート・年金受給者でも申込可能
6. 独自の検査基準で品質確保（設計・中間・完了）

【フラット 35】の融資実行は工事完了後。工事資金のつなぎとして、JK グループ会社ハウス・デポ・ジャパンの完成保証・支払支援『ハートシステム』活用をお勧めします。

工務店・ビルダー支援「JK サポートセンター」サービスのご案内

建築基準法に基づく確認申請、さらには「長期優良住宅」対応、施主様の納得が得られる図面・見積りの精度も要求され、最適な資金計画を提案できるかどうか契約へのカギになる。こうした複雑多岐にわたる家づくりのノウハウをもつ「JK サポートセンター」が、工務店様支援・申請サポートを行っています。

建築関連の法律が改正され、建築業界は対応を迫られている。その一つ、【住宅瑕疵担保履行法】が施行され、2009 年 10 月 1 日から引渡す住宅全てに保険が供託が義務付けられる。加えて、瑕疵保険加入や「4 号建築物の特例」の見直し（2010 年予定）により、木造 2 階建て以下の戸建て木造住宅にも構造強度の検討が必要になる。



- 「JK サポートセンター」の瑕疵保険加入・確認申請サポート**
- ★瑕疵担保保険法人ハウスプラス住宅保証㈱の団体窓口として瑕疵保険の取次を行い、工務店様の瑕疵保険加入をお手伝い。
 - ★瑕疵保険申込・確認申請に必要な壁量計算・軸組計算（N 値計算）等の構造図面の作成をサポート。

スクラップ&ビルドを背景に発展してきた日本の住宅産業にも温暖化防止・資源不足対応など地球資源問題への対応が必要になっている。【改正建築基準法】や【住宅瑕疵担保履行法】の制定、さらに政府の提唱する「200 年住宅構想」にも見られるように、今後の住宅業界には“手入れをしながら長く住める良質の家”、即ち「長期優良住宅」の供給が求められる。その基本性能として要求されるのが「耐震性、省エネルギー性、バリアフリー対策、耐久性、維持管理対策」などの性能。これらの性能は、【住宅性能評価基準】に則って確保しなければならない。



- 「JK サポートセンター」の性能表示・長期優良住宅への対応**
- ★ハウスプラス住宅保証㈱の認定サポートセンターとして、住宅性能表示申請のサポートを通じ工務店様の「長期優良住宅」への対応をお手伝い

『第 21 回 ジャパン建材フェア』ご来場者様 アンケートにご協力ありがとうございました。

今回のアンケート集計結果を貴重な資料として、次回『第 22 回（通算 64 回）ジャパン建材フェア』をより一層皆様にご満足いただける充実した内容で企画して参ります。

- 「第 21 回 JK フェア・ご来場者様アンケート」当選者一覧
- 1 等 シャープ液晶 TV「AQUOS」
(株)原田工務店 原田 聡子 様
(有)西原住建 代表取締役 西原 照雄 様
 - 2 等 温泉宿泊で招待券
(株)万代 森泉 貴文 様
はち企画(株) 岩崎 拓生 様
(有)イトウ創建 伊藤 梢 様
 - 3 等 アサヒスーパードライ 1 ケース
鈴木建築 鈴木 健治 様
山部建築 山部 啓志 様
建築舎四季(株) 清塚 基幸 様
(株)デザインオフィス蒼天
代表取締役 天野 弘典 様
(株)寺本ホーム 代表 寺本 照雄 様

※商品のお届けには約 1 ヶ月程かかる場合がございます。予めご了承下さい。

トップ対談

代表取締役

木川 勤 様

き がわ つとむ

〔プロフィール〕

1950（昭和25）年、現新潟市南区（旧白根市）生まれ、新潟県立白根高等学校卒（第4期生）。1972年、正式に木川木材(株)入社。製材・倉庫・配送・営業担当の全業務を経験し、1993（平成5）年に代表取締に就任、現在に至る。



「快適な住まい環境」を地元の皆様にお届けしています。

住まいと暮らしの情報発信基地

大久保 ご商売の状況はいかがですか。

木川 昨年は一昨年より少なかったのですが、まずまずでした。

大久保 皆さん苦戦されている中で善戦、大健闘ですね。

こちらへ何う途中、製材工場工場横を通過して参りました。広い工場でしたが、こちらの本社敷地も広いですね。

木川 営場工場が約1,500坪、本社敷地が約2,000坪あります。祖父の代に軍需用木工所からスタートし、父の代に製材工場を始めまして、今、本社の建物がない部分に製材工場がありました。それが振動・騒音・煙が公害と騒がれ、工場を新設して移転したのが営場工場です。

大久保 それを契機に本社内に展示場『さくらショウルーム』も作られ、PRにも役立てていらっしゃるわけですね。

木川 公害と騒がれたときは大変でしたが、ショウルームを作ることができ、経済環境にも恵まれました。ここを情報発信基地にお客様支援と、お施主様向けPRにも積極的に取り組んでいます。

大久保 町の真ん中に位置する、PR拠点には最高の立地ですね。

ご創業から数えて現社長が3代目。かつては木材・製材中心のご商売でしたが、今、木材・製材、建材・住設機器の売上比率はいかがですか。

木川 6割ほどが建材・住設機器です。サッシや外壁の扱い比率が高くなれば、建材・住設機器の割合はさらに増えると思います。

大久保 一般的な住宅一棟に使われる住宅資材の6割、7割を占める住設機器とほぼ同じ割合ですが、住設機器の売上割合は年々高まっていますか。

木川 木材価格が安くなり、扱い量も狭まっていますので、その傾向は強くなっていますね。また住設機器は、住宅の着工から完成まで手離れしない木材に比べて手離れが早く、とても良い商材です。

ピンチはチャンス！

大久保 昨年でしたか、新潟市が政令指定都市になりましたね。それによって何か変化はありましたか。

木川 大きく変わったのは、東京都知事の「赤字でも払ってもらう」発言で話題になった【外形標準課税】が導入されたことで、事業所建物1㎡当たり600円の事業所税が課せられることになりました。

もう一つ、都市計画の中で市街化調整

区域の線引きが明確にされることがあります。

大久保 それは、木材・建材販売だけでなく、製材営場工場・総合建設業の(株)大栄・不動産業の(株)大栄不動産・リフォームの(株)ベストリフォーム・不動産管理の(株)平成など、幅広く手掛けていらっしゃる木川グループさん全体としては、期待できるところではないのですか。

木川 この地域は、かつては住宅建設の規制が緩やかな地域でもありましたので、これまでと違って開発も少なくなり、不動産業が停滞するのではないかという不安があります。

もっとも時代の趨勢から言えば、ちょうど人口も減り始めますし、これまでのようにどんどん開発して仕事を増やしていくことはできないと思っています。



大久保 厳しい環境になってきたということでしょうが、逆に考えてみると、同業他社とは違った特色を、例えば、「厳しい規制にも対応できるしっかりした土地が提供でき、しっかりした家づくりができます」といったことをお客様からお施主様に丁寧に説明いただくことで「ピンチ」を「チャンス」に変えられるのではないのでしょうか。

木川 新幹線の燕三条駅近くに三条営業所を1974年から開設して積極的に営業を進めてきましたので、そのノウハウを活かしながら、おっしゃるようになってきたので、その傾向は強くなっていますね。また住設機器は、住宅の着工から完成まで手離れしない木材に比べて手離れが早く、とても良い商材です。

第一に地元の 大工・工務店様を応援

大久保 ところで、不動産部門、建築請負部門を立ち上げられたのはどのような経緯からですか。

木川 会長の代に不動産業を始めて50年近くなります。昔は材木店が建築請負を手掛けていましたので、その延長線上で現在の(株)大栄が建築請負をそっくりそのまま受け継いでいます。

大久保 50年は凄い歴史ですね。

木川木材 株式会社

〔会社概要〕

会社設立 1950（昭和25）年

本 社 新潟市南区上下諏訪木735

資 本 金 1,200万円

年 商 9億5,840万円（2008年）

従業員数 26名

現会長取締役である木川元衛氏の実父が大工技術者であったことから木工技術を活かした軍需向け木製砲弾保護ケース部品製造の木工所を個人創業。第二次世界大戦後、電化された工場設備を活かし、製材所とする。

木川 高度経済成長期は右肩上がりです住宅需要が増え、材木店の傍ら請負がこなせる量ではなくなって別会社になりましたが、この地域では、ほとんどの材木店さんが建築請負会社を持っています。

大久保 すると、木材・製材の需要縮小の対応策として始めた建築請負ではない、それが、この地域の特色ですね。

木川 はい。別会社を立ち上げた当初は大工・工務店様の反発も多少はありましたが、私共のスタンスは第一に「地元の工務店様を応援すること」としてありまして、受注も一緒に応援する“お客様を大事にして最大限応援していこう”という私共の姿勢は、認めていただいていると思います。

大久保 木川木材さん最大の特徴は、木材・建材・住設機器が全て揃う、不動産・建築請負部門もあって大工・工務店様の営業もサポートできる点でしょうか。

木川 そういったことができるのは私共だけではなく、必要に応じて土地も分けて差し上げられることは、私共の特色だろうと思います。

大久保 土地の入手は、今後ますます難しくなっていくでしょうからね。

木川 その点が今後の課題になると思いますが、住宅用地の入手にも前向きに取り組んでいきたいと考えております。

大久保 もし私が大工・工務店様の立場だったら、ノウハウも提供いただいて大船に乗った安心感をもって仕事が続けられる、木川木材さんとお付き合いできて良かった、と思いますね。

木川 ありがとうございます。そういった形でお付き合いいただけるお客様が増えていくように、私共もご理解いただく努力を続けていこうと思っています。



大久保 今年10月1日に施行される【住宅瑕疵担保履行法】一つとっても、これに対応するには実行能力が必要です。この法律に則った保険に入って建築段階で検査を受けないと、引渡しできない住宅を建ててしまうことになりますからね。

木川 ジャパン建材さんもその対応策を進めていらっしゃいますので、そういった情報のご提供に力を入れています。

1950年(株)木川木工所設立。1958年5月、現社名である木川木材(株)に社名変更、元衛氏が代表取締役社長に就任。1969年には建築部を分離独立し、大栄建設工業(株)を設立、建築・不動産販売にも積極的に取り組む現業態の礎を築く。

1987年には木材・建材販売の営業開始、その後もCAD図面サービス、施工部サービスも開始するなど、常にニーズの変化を先取る事業展開を推進。“生活にかかわるあらゆる情報を発信する基地として暮しと住まいをトータルコーディネート。地域社会とともに歩み続けます。”を社是にブランド力を発揮している。

さらに具体的な取り決めの必要性や、必要図書の作成等についてもご理解いただくことが急務だと思っています。

大久保 私共も、特色を持ってご商売されている木川木材さんと同じようにジャパン建材ならではの完成保証やローンなどもご提供できる特色をもって、役割分担をしっかりと果たしてご協力させていただきたいと思います。

企業は人、人が大事

木川 白根は風の町で、毎年6月上旬に信濃川分流の中ノ口川兩岸から大風と巻風を揚げ、対戦相手の味方村の風の綱を切るまで引き合う勇壮な「白根大風合戦」が行われます。私共も創業直後からこの大風合戦に巻風で毎年参加していますが、私共の風が一番の古株になりました。

大久保 ご商売だけでなく、地域の伝統行事でも「白根に木川木材あり」の認知度を高めていらっしゃるのですね。

社長歴15年の木川社長が大事にしていらっしゃるのどのようなことですか。

木川 当初は「住宅を含めてコーディネートができるように」としていましたが、それが実際にできるようになりました。そのベースになる仕入先様との関係づくりを常に心がけ、力を入れてきました。同時に、何か事があれば、「見直し」から始めるようにしています。

大久保 基本に立ち返って勉強することですね。人の育成についてはいかがですか。

木川 私は、松下幸之助氏に習って、自分にない能力をカバーするスタッフを集め、育てていかなければならないと、その時々に必要な知識、構造・住宅部材の施工・組立て技術などを吸収する研修などの受講を推奨しています。

大久保 ここに掲げられている宅建取引業務から建築士、地盤保証、耐震診断士など数多くの資格証は、その取組みが功を奏している証ですね。IT化も率先して進めていらっしゃいますね。

木川 一人一台の時代と言われ始めたときに導入し、私自身も使っています。確かにコンピュータは便利ですが、道具は使い方が大事だと思います。

大久保 「企業は人、人が大事」と言われますが、社員一人ひとりの意識と熱意と努力の積み重ねが企業を支えるということですね。弊社でも社員の資格取得に一層力を入れていきたいと思っています。

さまざまな取組みについてのお話、私自身おおいに勉強させていただきました。本日はありがとうございました。

【住宅性能表示制度】の活用で安全・安心

● 長期優良住宅の認定基準（概略）

性能項目等	性能項目等概要
劣化対策	○数世代にわたり住宅の構造躯体が使用できること。 ・通常想定される維持管理条件下で、構造躯体の使用継続期間が少なくとも100年程度となる措置。 〔木造〕 ・床下及び小屋裏の点検口を設置すること。 ・点検のため、床下空間の一定の高さを確保すること。
耐震性	○極めて稀に発生する地震に対し、継続利用のための改修の容易化を図るため、損傷のレベルの低減を図ること。 ・大規模地震力に対する変形を一定以下に抑制する措置を講じる。 〔層間変形角による場合〕 ・大規模地震時の地上部分の各階の安全限界変形の当該階の高さに対する割合をそれぞれ1/100以下（建築基準法レベルの場合は1/75以下）とすること。 〔地震に対する耐力による場合〕 ・建築基準法レベルの1.25倍の地震力に対して倒壊しないこと。 〔免震建築物による場合〕 ・住宅品確法に定める免震建築物であること。
維持管理・更新の容易性	○構造躯体に比べて耐用年数が短い内装・設備について、維持管理（清掃・点検・補修・更新）を容易に行うために必要な措置が講じられていること。 ・構造躯体等に影響を与えることなく、配管の維持管理を行うことができること ・更新時の工事が軽減される措置が講じられていること等
可変性	○居住者のライフスタイルの変化等に応じて間取りの変更が可能な措置が講じられていること。 〔共同住宅〕 ・将来の間取り変更に応じて、配管、配線のために必要な躯体天井高を確保すること。
バリアフリー性	○将来のバリアフリー改修に対応できるよう共用廊下等に必要なスペースが確保されていること。 ・共用廊下の幅員、共用階段の幅員・勾配等、エレベーターの開口幅等について必要なスペースを確保すること。
省エネルギー性	○必要な断熱性能等の省エネルギー性能が確保されていること。 ・省エネ法に規定する省エネルギー基準（次世代省エネルギー基準）に適合すること。
居住環境	○良好な景観の形成その他の地域における居住環境の維持及び向上に配慮されたものであること。 ・地区計画、景観計画、条例によるまちなみ等の計画、建築協定、景観協定等の区域内にある場合には、これらの内容と調和が図られること。
住戸面積	○良好な居住水準を確保するために必要な規模を有すること。 〔戸建て住宅〕 ・75㎡以上（2人世帯の一般型誘導居住面積水準）
維持保全計画	○建築時から将来を見据えて、定期的な点検・補修等に関する計画が策定されていること。 ・維持保全計画に記載すべき項目については、①構造耐力上主要な部分、②雨水の浸入を防止する部分及び③給水・排水の設備について、点検の時期・内容を定めること。 ・少なくとも10年ごとに点検を実施すること。

新築住宅で【住宅性能表示制度】が活用されているのは、着工総数の2割を超えた程度。住宅事業者が任意に利用する制度であり、また書類の整備に不慣れなことから小規模な住宅事業者ではあまり活用されていないのが現状だ。

今年6月4日施行の【長期優良住宅法】に基づく「長期優良住宅」の認定基準をクリアするには【住宅性能表示制度】の性能評価基準に基づく性能を確保する必要がある。さらに10月1日以降に引渡しの新築住宅には、【住宅瑕疵担保履行法】で義務付けられる住宅瑕疵担保保険（もしくは供託）が必要になる。瑕疵保険の申請には書類整備が不可欠だが、これができれば【住宅性能表示制度】活用にチャレンジすることもできる。

● 新築住宅の“モノサシ”は10分野32項目

【住宅性能表示制度】による新築住宅の“モノサシ”は10分野32項目。住宅の外観や簡易な間取り図からはわかりにくい性能が評価される。

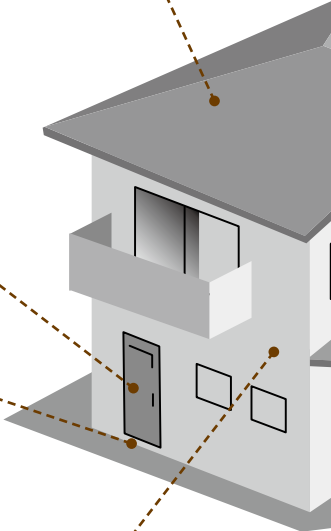
⑩防犯対策
侵入防止対策：外部開口部（ドア・窓など）に防犯上有効な建物部品や雨戸などが設置されているかを評価。

⑨高齢者等への配慮*
バリアフリー対応：段差のない出入り口、勾配を緩くした階段にするなど、どの程度配慮がされているかを評価。

〔長期優良住宅〕にふさわしい基本性能は、【住宅性能表示制度】の住宅性能評価項目10分野のうちの5分野（*印）が求められる。

①構造の安定*
地震などに対する強さ：地震が起きたときの倒壊のしにくさ、損傷の受けにくさを評価。

⑧音環境
遮音対策：主に共同住宅で上下の住戸や隣接する住戸への音の伝わりにくさを評価。



「2009 エコジョーズ de エコライフキャンペーン」開催中

★キャンペーン期間中、クイズに答えて素敵な賞品をもらおう

期間：2009年5月1日(金) ⇒ 8月31日(土)

主催：日本ガス体エネルギー普及促進協議会(コラボ) (社)日本ガス石油機器工業会

協賛：キッチン・バス工業

「地球にやさしいA賞」1組2名様

ベトナム ホーチミンの旅3泊5日

歴史的建造物と近代的なビル群が調和する魅力的な街、ベトナムで一番パワーのある街ホーチミン。この街で精一杯の元気を充電しよう。

・成田空港または関西空港出発

・実施期間予定 2009年10月から

2010年9月まで

年末年始・お盆休み・GWは除く

「暮しにやさしいB賞」10名様

ル・クルーゼ ココット・ロンド16cm

カレーやシチューなどの定番料理はもちろん、煮魚・炊き込みご飯などの和食レシピでも活用可能。

「家計にやさしいC賞」45名様

QUOカード3,000円分

カーボンオフセット付QUOカード

『GREENSHOES CARD』

CO2の削減に貢献できるQUOカード。

省エネガス高効率給湯器 エコジョーズ。

～CO2を
しっかり削減～

環境へのやさしさ

熱効率が95%のエコジョーズにすると、年間約13%のCO2排出量を削減！

～排熱を
再利用するから～

家計にやさしい

熱をムダにしないのでガス代がおトクになります！

～給湯から
暖房までおまかせ

暮らしにやさしく快適

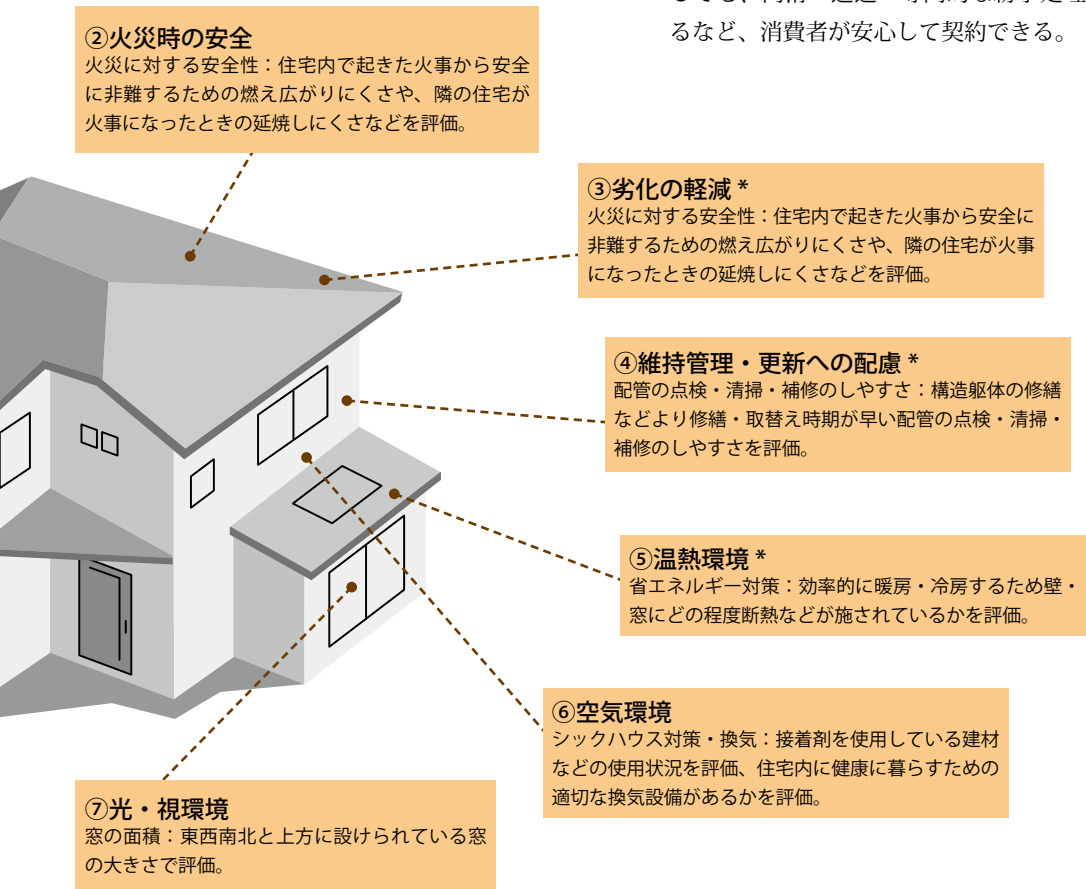
エコジョーズのパワフル湯・ガス温水式床暖房・ス浴室暖房乾燥機

安心の住まいづくり

●【住宅性能表示制度】とは

2000（平成 12）年に【品確法】（正式名称「住宅の品質確保促進に関する法律」）が施行され、住宅の供給者に品質や性能を確保することが定められた。これに基づいて創設されたのが新築住宅を対象とする【住宅性能表示制度】。住宅の性能が客観的に評価できる“モノサシ”が生まれた。

さらに 2002 年、既存住宅も対象に加えられ、既存住宅の現況・性能の評価が可能になった。これは、適切な維持管理、修繕・リフォーム時期も適切に把握でき、中古住宅市場の活性化にも役立つとされている。



●メリットをアピールできる

【住宅性能表示制度】を活用すると、いろいろなメリットがある。

- ◆地震保険料の優遇がある。
- ◆「住宅瑕疵担保保険」とセットで利用すると、優遇が受けられる場合がある。
- ◆民間金融機関の住宅ローンや住宅金融支援機構提携『フラット 35』の金利優遇が受けられる場合がある。
- ◆評価内容が契約に活かせる。
住宅供給者が契約書面に住宅性能表示評価書・その写しを添付した場合は、評価書に表示した性能の住宅を建てなければならない。万一、トラブルが発生しても、円滑・迅速・専門的な紛争処理が受けられるなど、消費者が安心して契約できる。

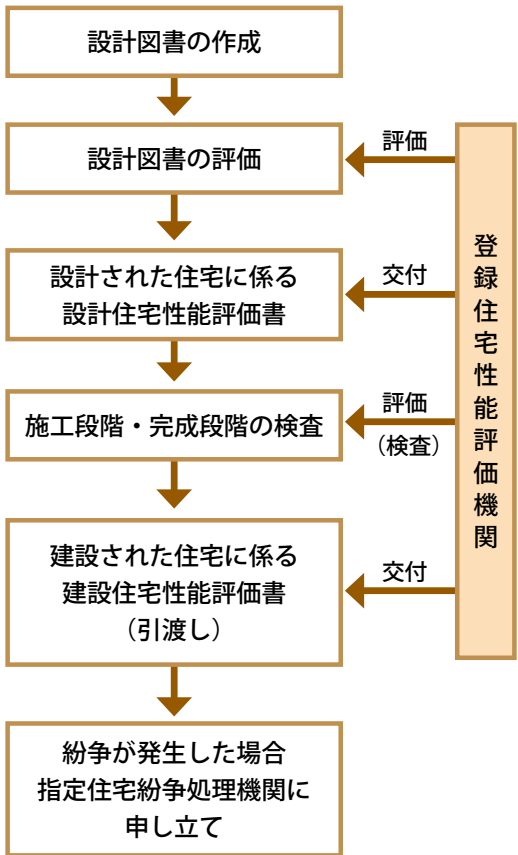
●第三者機関の評価で消費者に“安心”を提供

【住宅性能表示制度】に基づく性能評価基準は、消費者が契約前に住宅性能の比較検討ができる。

また、新築・既存住宅すべてに活用できる制度で、新築対象の制度を利用していれば、数年後に既存住宅対象の制度も利用できる。もちろん既存の制度だけでも利用できるが、評価を受けられる項目が限定される。新築・既存を問わず、国に登録された〔登録住宅性能評価機関〕が国の定めた基準に則って客観的に性能の評価を行う。

【住宅性能表示制度】は、新築住宅の性能を表示するだけでなく、将来にわたって“安心”を消費者に提供できる制度でもある。

●住宅性能の評価のしくみ



現代デザイン建築を彩る多目的格子材 『FRP グレーチング』

AGC マテックス株式会社

個性的・デザインセンスが求められる現代建築や住宅。シンプル&スタイリッシュな新築住宅にも、既存住宅のリフォームにも活用できる『FRP グレーチング』は、強さと美しさを併せ持つ多目的格子材。お施主様の満足度 UP にも一役買う。

- **FRP(ガラス繊維強化プラスチック)製の多目的格子材**
軽量で高強度、耐久性に優れ、幅広い用途に対応する。
- **個性的で、デザインセンスが求められる現代住宅に最適**
半透明で格子状の素材が、これまでにない

幻想的な空間を創出。格子越しに映る影まで美しい。

- **新築からリフォームまで**
新築はスタイリッシュに、リフォームでは劇的な変身を可能にし、お施主様の満足度が上がる。

- **用途はさまざま**
バルコニー床、室内キャットウォーク、階段、間仕切り、フェンス、手摺、柵、机など。アイデア次第でさまざまな用途に応用が可能。



- **カラーもさまざま**
クリアタイプ、グレー無塗装タイプを基本とし、お施主様のお好きな色に着色できるカラー塗装も 1 枚単位から対応できる。
- **プレカット対応で産廃を抑制**
現場サイズに合わせ、工場でプレカット対応。めんどろな現場作業や不用意な産業廃棄物の発生を防ぐことができる。



いまのおふろに簡単に取り付けできるミストユニット 『かんたんミスト』

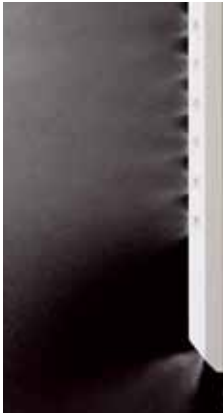
株式会社ノーリツ
<http://www.noritz.co.jp>

カサつく乾燥肌やくすみがちで張りのない肌、冷え性や疲労感、カラダの水分バランスの崩れが原因の一つといわれている。



『かんたんミスト』は簡単に取り付けできて、いい汗がかけるとともに浴室の予備暖房効果により、ヒートショックも和らげる

- **20 個ノズルで微細なミストの保湿浴を実現**
微細ミストが広角に噴霧されるので、全身を包み込むミストが楽しめる。
全身に浴びることにより身体の内まで温まり、入浴後の保温効果も期待できる。



- **すばやい予備暖房で寒い日も約 10 分*であったか**
給湯温度は最高 60℃まで使用でき、十分な予備暖房が可能になった。

※ 1 坪ユニットで水温 5℃・給湯温度 60℃の場合の浴室温度 38℃までの時間

- **簡単に取り付け可能**
既存の浴室に簡単に取り付けできる。

※ 換気扇を設置している浴室で使用しなければならない



イチ押し
Bulls

Bulls
床下調湿材

『フレッシュドライ』

選べる2タイプ
敷き込み・マット

調湿・消臭・防虫・防カビ

優れた機能で
住まいを守る



調湿効果で結露の発生を予防！
薬剤を一切使わず安全に防虫・防カビ！
木材の腐朽を防ぎ建物の耐久性アップ！

フレッシュドライは、呼吸を繰り返して自ら調湿機能を再生するので
効果が半永久的に持続します！

すう
吸

床下空間
湿気
フレッシュドライ

梅雨時期や夜間など湿度が高くなったとき

はく
呼

床下空間
湿気
フレッシュドライ

晴れた日や日中など空気が乾燥したとき

5つのメリット

■ すばやい調湿効果
湿度の変化にすばやく反応して水分を吸放出します。

■ 防虫・防カビ効果
湿気を好む害虫やカビの発生を予防します。

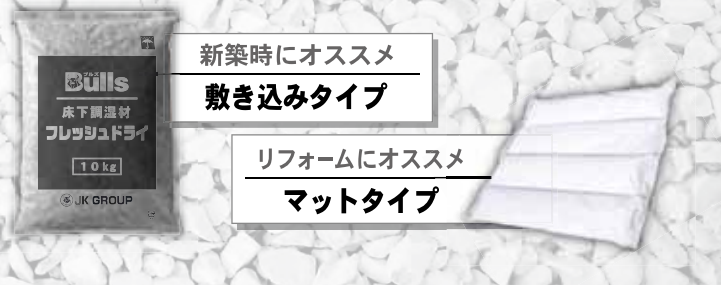
■ 優れた消臭能力
悪臭、特にアンモニアの吸着に優れ、能力は炭の約30倍です。

■ 天然素材で安心
国内産の天然ゼオライト鉱石を高温焼成しています。

■ 施工がとても簡単
床下を清掃して敷き詰めるだけです。大規模な工事はいりません。

新築時にオススメ
敷き込みタイプ

リフォームにオススメ
マットタイプ



業界

2009年3月16日—4月15日

インデックス

ヤマハリビングテック▶キッチン丸ごと取り替えるリフォーム価格の約3分の1に抑えられる、システムキッチンのカウンター部分だけの取替えで販売拡充を目指す部分リフォーム事業を4月から開始。

INAX▶手洗い下部に棚などなく、狭小住宅トイレにも設置可能な手洗いカウンター『アクアフィットカウンターフロートタイプ』4月1日発売開始。／高級ホテルなどで採用実績ある高級浴槽のジャクソンエス・ピー・アイと共同開発の富裕層向け新製品の今秋発売を発表。／新宿ショールームに高級商材専用フロアを開設、同社初のインテリアショップとの連携によるインテリア全般を提案する仕組みを取り入れる。

住宅生活グループ▶新日軽（日本軽金属子会社）との業務提携に向け協議を開始、急減する建材・住設

機器需要への対応を図る。

YKKAP▶低層集合住宅向けエクステリア用の共用扉『エクゼウス門扉』、ゴミ集積ボックス『CRステーション』、『エアコン室外機置き』の3商品を類似デザインで発売。

TOTO▶簡素なデザイン・設計で扉カラーを16色揃えたシステムキッチン『スタイルF シンプルモードプラン』を4月1日発売開始。

ノーリツ▶スティール・パートナーズからの買収提案撤回の連絡あったと発表。

建材・住設機器業界▶新設住宅着工100万戸割れ時代を見据えた国内工場の再編、海外展開とリフォーム強化を促進。

国土交通省▶2月の新設住宅着工数6万2,303戸（前年同月比24.9%減）、うち木造2万9,616（前年同月比19.6%減）、景気低迷の影響で貸家着工が大幅減少、1965年調査開始以来5番目の低水準と分析。

クリナップ▶今年10月に創業60周年を迎えるのを記念して最高級システムキッチン『S.S.』の機能・

サイズを絞り込んだ低価格モデルの『S.S. ライトパッケージ』一律10万円値下げを4月1日から開始。

旭トステム外装▶戸建て住宅の外装リフォームと耐震補強を同時にできる新工法『壁王（へきおう）』を開発したと発表。

パナソニック電工▶インテリア住宅部材の主力商品『New LiviE（ニューリビエ）』シリーズ拡充に伴い、開閉時の騒音抑制する「ソフトクローズ機構」採用の住宅向けドアを6月1日発売と発表。

トステム▶ベビーカーを押したままスムーズに出入りできる、扉下部段差8ミリに抑え、「傾斜レール機構」も採用したバリアフリー設計の玄関引き戸『エルムープ』の4月10日発売を発表。

JK お客様センター

フリーダイヤル 0120 (563) 568

受付時間：平日 8：30～17：20

土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休暇は、受付を休ませていただきます。

JK グループネットワーク
ジャパン建材株式会社
東日本グループ

首都圏第二営業部

府中営業所 昭島営業所 甲府営業所 入間営業所
横浜営業所 平塚営業所 相模原営業所 川崎営業所
藤沢営業所 静岡営業所 沼津営業所



部長 伊藤 英樹

お得意先様をはじめ、仕入先のメーカー様・商社様におかれましては平素より格別のご愛顧・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度より旧首都圏第二・第五営業部が統合され、新生首都圏第二営業部としてお世話になる事となりました。当営業部の営業エリアは、東京多摩地区、山梨、埼玉西部、神奈川、浜松を除く静岡となり、11の営業所で活動して参ります。また、組織の変更に伴い担当営業部名も変更となり、神奈川・静岡のお得意先様の中には残念に思われる方も多数いらっしゃるかと思いますが、新名称に一日も早く慣れて頂いて、これまで以上に可愛がって頂けますよう、部員一同精一杯努力して参ります。

さて、業界を取り巻く環境は一昨年の建築基準法改正にはじまり、米国に端を発した世界同時不況の煽りも受け、大変厳しい状況が続いております。更に今年の10月より【住宅瑕疵担保履行法】による瑕疵担保保険（もしくは供託）が義務化となり、複雑化する法令への対応が急務の状況となっております。

昨年の12月より「JK 首都圏サ

ポートセンター」（府中営業所内に設置）を稼働させ、瑕疵担保保険の取次ぎ・性能表示申請サポート（法令対応支援）、プレゼン用図面・パース・見積書の作成（受注支援）、長期固定金利の『フラット35』『フラット35S』の取次ぎ（ローン支援）をサポートの3本柱として、お得意先様を通じて地場の大工・工務店様の新築受注の支援を全力で推進して参ります。

また、メーカー様のショールームを利用させて頂き、「ブルズフェア」やお得意先様単位での「リフォームフェア」を積極的に開催し、リフォームの需要創造のお手伝いにも力を入れて参ります。各所・担当者よりご提案・ご案内の際には是非、ご協力をお願い申し上げます。

11月には恒例となりました「神奈川・静岡合同フェア」を、横浜大栈橋ホールにて開催を予定しておりますので、併せてご協力をお願い申し上げます。

百年に一度と言われる厳しい状況を皆様方と一緒に乗り越えるべく、営業部員一同努力して参りますので、倍旧のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

合板天気図
【晴】



マスコミ各紙に「50%減産継続」「底値脱出」「値上げ」などの文字が躍っている。月初は確かにこの意気込みで進んでいるようだが、なぜか月末になるとメーカー、商社、流通共にトーンが下がる傾向がこの数ヶ月間続いている。これは非常に掴みにくくなっている需要に大きな要因があったが、下り坂だった需要にも明るい話題が出始めている。

国内合板は2月の生産量が17.1万㎡、その内国内針葉樹合板の生産量は14.1万㎡、出荷量は生産量とほぼ同量の13.9万㎡になっている。3月についてもほぼ同様となっていることから、各メーカーの減産は確実に実行されている。4月までは生産量と出荷量が拮抗することと思われる、2月の在荷量である24.7万㎡を明らかに減らしていく状況にはなっていない。こちらは大手メーカーの決算である4月を一つの区切りとし、昨年同様に今月より堅実な価格上昇局面となってくる。各メーカーは当面の減産継続を表明している為、徐々にではあるが在荷量の減少へ繋がってくる。針葉樹合板の在荷量が20万㎡を割り込んでくれば、回復の速度も上がってくる。

輸入合板は、型枠関係を中心に埠頭在庫は減っている、2月の入荷量は16.9万㎡となっており1988年以来の実績となった。フロア台板の減少と中国からの入荷減が一因となっている。その後も入荷が増加した様子はなく、市場の反応も顕著に現れている。現在の需要環境下では、入荷量が20万㎡を切ると少ない状況になり、25万㎡を越えると多すぎる状況になっている。マレーシアの大手シッパーは韓国向けの受注回復によって受注残があることで、焦った様子はまったく無い。現地価格から換算すれば、現在の価格での販売は難しく市場への価格転嫁は避けられない。また、アイテムによっては極端に減ることも考えられ、量的な確保が難しくなる場面も充分起こりうる。

プレカット業者への見積もりが増加していることで、2月6万戸台の新設住宅着工戸数が回復することへの期待感が、日々大きくなっている。冬場で動きの無かった北海道、東北地方の環境に変化も出ているため、需要の増加による市況の回復という図式が、遅ればせながらではあるが徐々に整ってきている。

合板部 部長 小柳龍雄

企画・発行 ジャパン建材株式会社 JK 情報センター
〒136-8405 東京都江東区新木場1-7-22
TEL:03-5534-3711 (代) FAX:03-5534-3855 (代)
URL:http://www.jkenzai.co.jp